

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (1) 創業新事業支援
2. タイトル	創業新事業支援の取組み
3. 動機（経緯）	当地においては、創業新事業の案件が少ない状況ではあるが、積極的に取組みに努める。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創業新事業支援強化の取組みを営業店に指示し推進を図る。</li> <li>・ 融資渉外情報の活用、管理の徹底を図る。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 19年度については、創業新事業の支援先4件2,980万円（内訳は美容業2件、医療業1件、飲食業1件）の取組みを行った。</li> <li>・ 他所の製造業者による当地での工場設備投資の案件があったことから支援に向けて取組みの検討を行った。（20年3月）</li> <li>・ 融資渉外情報の活用、管理の徹底に努めるため、各店での情報管理手法の見直しを検討した。（20年3月）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域柄、創業新事業の案件が少ないこともあり取組み実績が4件に留まった。20年度においては地域情報活用を更に高め創業新事業支援に努める。</li> </ul>
7. 添付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創業新事業支援先一覧表 資料1</li> <li>・ 業務日誌（管理帳票添付）資料2</li> </ul>
8. 備考	審査部と業務部が共管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (2) 経営改善支援
2. タイトル	取引先企業に対する経営相談、経営改善支援の取組み
3. 動機（経緯）	地域経済の担い手である中小（零細）企業のうち、売上等の減少により業績が低迷している取引先に対して経営改善の相談に応じることで取引先企業の経営改善支援に努める。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県中小企業再生支援協議会と連携し、その相談機能を活用する。</li> <li>・ 経営改善計画策定先の見直しを行い、経営改善の取組みを行う。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県中小企業再生支援協議会へ取引先のメイン金融機関として相談の案件を持込し、協議会指導のもと経営改善計画の策定を行った。（19年4月 1件、19年3月末与信残高 464 百万円）</li> <li>・ メイン金融機関、当金庫、弁護士による取引先の経営改善計画を策定し、適正なキャッシュフローの確保と有利子負債圧縮を基本とした改善の取組み支援を図ることとした。 （19年9月 1件、与信残高 550 百万円）</li> <li>・ 福井県中小企業再生支援協議会の相談機能活用のため、取引先と協議のうえ相談持込みの事前準備を行った。 （19年3月 1件、19年3月末与信残高 245 百万円）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県中小企業再生支援協議会の利用促進を図り取引先の再生支援の取組みに努める。</li> <li>・ 取引先の経営改善支援取組みの推進に努める。</li> </ul>
7. 添付資料	なし
8. 備考	審査部が主管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (3) 事業再生
2. タイトル	具体的な取組みは行なっていません。
3. 動機（経緯）	民事再生法に基づくプリパッケージ型の事業再生の事例が発生した場合は、債権者として再建計画・再建の方向の合理性や妥当性に関して金庫内で十分協議し、取組むこととしています。 また、企業再生ファンド、デット・エクイティ・スワップ（DES）、DIP ファイナンス等については当金庫の取引先規模・地域性になじまない手法であることから具体的な取組みは行なっていません。
4. 取組み内容	
5. 成果（効果）	
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (4) 事業承継
2. タイトル	事業承継と M&A
3. 動機（経緯）	現在、取引先からの相談事例はないが、中小（零細）企業の経営者の後継者確保が困難になっている中であって事業承継や M&A の取組みが求められていることから、当金庫において対応ができるよう取組みを図る。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信用金庫業界で運営する信金キャピタル(株)の取扱う事業承継と M &amp; A の機能を活用するため、同社の業務説明会に参加するとともに、同社との業務連携を視野に入れた取組みを図る。</li> <li>・ 金庫内において、事業承継と M&amp;A に関する説明会を開催する。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信金キャピタル(株)による事業承継と M&amp;A の業務説明会に参加した。(19年11月)</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取引先の中小（零細）企業からの事業承継等の相談に応えるため金庫内での説明会を開催し、役職員の業務知識修得に努める。</li> <li>・ 相談事例がある場合は、業界で運営する信金キャピタル(株)を活用する。</li> </ul>
7. 添付資料	業務日誌 資料3
8. 備考	審査部が主管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 (1) 担保保証に過度に依存しない融資等への取組み
2. タイトル	機械設備を担保とした ABL 等
3. 動機（経緯）	事業に供している機械設備を担保として活用し、不動産担保、人的保証に過度に依存しない融資を提供することで取引先の金融の円滑化を図る。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担保保証に過度に依存しない融資商品の取組みとして、取引先が事業に供している設備を担保とするしんきんMEサポート（設備担保信用補完制度）の取扱いと推進を図る。</li> <li>・ 売掛債権担保融資（信用保証協会付）を推進する。</li> <li>・ 信用保証協会の利用を推進する。</li> <li>・ 事業からのキャッシュフローを重視した融資審査を行う。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しんきんMEサポートの取扱い開始及び利用に関する研修会の実施（取扱い開始 19年7月）</li> <li>・ 契約不成立となったが、工場機械設備導入にあたって導入する機械設備を担保とする、しんきんMEサポートによる貸出金の取組みを推奨した。（19年度11月）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しんきんMEサポートの取組みを推進する。</li> </ul>
7. 添付資料	設備担保信用補完制度融資取扱要領（しんきんMEサポート）資料4
8. 備考	審査部が主管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の手法の徹底 (2) 企業の将来性、技術力を適格に評価できる能力等、人材育成の取組み
2. タイトル	人材育成の取組み
3. 動機（経緯）	目利き能力を活かして、事業価値を見極め、企業の将来性、技術力を評価できる人材の育成に努める。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業界団体主催の「目利き能力」、「経営支援」関連の研修に職員を派遣する。</li> <li>・ 研修教育専門会社が実施する研修会への派遣、通信講座の受講、金融検定試験の受験を活用して能力向上を図る。</li> <li>・ 総務部、審査部、融資推進委員会が連携し、金庫内研修を実施する。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目利き能力向上を織り込んだ業界団体の北陸地区信用金庫協会が主催する「渉外担当者基礎講座」に1名、「企業分析講座」に1名、「融資渉外講座」に1名、「融資審査講座」に1名の受講者を派遣した。（19年度上期、受講者派遣4名）</li> <li>・ 融資委員会において目利き能力の向上への研修会を実施した。（19年度9月、講師商工会議所中小企業診断士）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業再生・中小企業金融の円滑化のため、また、急速に進む金融改革、激変する事業環境に自律的に対応できる人材を育成するため、計画的かつ継続的に研修へ参加させるとともに、金庫内における研修会開催、通信講座受講、検定試験受験の推奨に努める。</li> </ul>
7. 添付資料	目利き能力の向上への研修会報告書等 資料5
8. 備考	審査部と総務部が共管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済の貢献 (1) 地域全体の活性化・持続的な成長を視野に入れた同時的・一体的な「面」的再生への取組み
2. タイトル	ビジネスマッチング等
3. 動機（経緯）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しんきんビジネスフェア参加、ビジネス機会提供、取引先への周知を継続して取組む。</li> <li>・ 取引先への中小企業向け景気動向調査レポートの提供、地域産業情報資料の活用による情報の提供に努める。</li> </ul>
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しんきんビジネスフェアへの参加を推奨し、ビジネスマッチング機会を提供する。</li> <li>・ 「中小企業景況レポート」（信金中金、年4回発行）を提供し、中小企業の景気動向や業種地域別状況の情報を取引先へ提供する。</li> <li>・ 福井県産業支援センター発刊の産業情報誌を店頭に備え置きし、情報の提供に努める。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 19年9月開催のしんきんビジネスフェアへ参加し、ビジネスマッチング機会を提供した。（出展企業9社、一般参加者23名）</li> <li>・ 「中小企業景況レポート」（年4回）を取引先への提供、店頭への備え置きを行った。（通期）</li> <li>・ 福井県産業支援センター発刊の地域産業の情報誌を店頭に備え置きし情報の提供に努めた。（通期）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しんきんビジネスフェアへ当金庫取引先出展企業9社、一般参加者23名の出展・参加を行った。（19年9月）</li> <li>・ 20年度ビジネスフェア開催は、20年10月であり、前回以上の参加者となるよう周知していく。</li> <li>・ 景況レポート、地域産業の情報誌を活用して各種情報の提供に努める。</li> </ul>
7. 添付資料	しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2008」出展企業募集のご案内 資料6
8. 備考	しんきんビジネスフェアは業務部が主管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済の貢献 (1) 地域全体の活性化・持続的な成長を視野に入れた同時的・一体的な「面」的再生への取組み
2. タイトル	商工会議所との業務連携
3. 動機（経緯）	商工会議所との業務連携を強化し、地域全体の活性化・持続的な成長を視野に入れた活動の取組みを行う。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジネスマッチング情報の商工会議所会報に掲示し、ビジネスマッチング機会の情報を提供する。</li> <li>・ 商工会議所と連携して経済振興のための講演会等を実施する。</li> <li>・ 大野、勝山市内店舗ロビー設置の商工会議所情報コーナーの活用を図る。</li> <li>・ 商工会議所会員に対して、優遇の特典を付けた商工会議所メンバーズ融資制度により、事業資金の需要に応える。</li> <li>・ 商工会議所が主催する中心市街地活性化協議会への参加により地域情報の把握に努める。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済振興のための講演会を当金庫が共催して開催した。 （開催 20年3月、当金庫本店大ホール）</li> <li>・ 商工会議所会報へビジネスマッチング情報を継続して掲載した。 （通期）</li> <li>・ 大野商工会議所が主催する越前おおの中心市街地活性化協議会会員として活性化取組事業検討会議に参加し、地域情報の把握に努めた。（通期）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域活性化に資するため商工会議所との連携を強化する。</li> </ul>
7. 添付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大野商工会議所会報 資料7</li> <li>・ 経済講演会のご案内 資料8</li> <li>・ 越前おおの中心市街地活性化協議会事業実施状況 資料9</li> <li>・ 商工会議所メンバーズ融資制度 資料10</li> </ul>
8. 備考	審査部、総務部、業務部が共管する。



## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
2. タイトル	原油価格、原材料価格高騰による運転資金支援のための緊急経営対策支援資金融資等
3. 動機（経緯）	原油価格、原材料価格高騰による仕入れ価格の高騰、輸送経費等の負担増加による影響から運転資金に支障をきたしている取引先に対して、低金利の運転資金融資を取扱いし資金繰りの安定化に資する。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急経営対策支援資金融資を設け、運転資金に支障を来たしている事業者（法人・個人）への低金利の運転資金融資を取扱い開始した。（19年12月）</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急経営対策支援資金融資を19年度中、9件70百万円の取組みを行い取引先の資金需要に応えた。</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急経営対策支援資金融資（原油、原材料等高騰）を継続して取扱う。</li> <li>・ 取引先の資金需要に応じていくため、今後とも適時に必要とする融資商品の提供を検討する。</li> </ul>
7. 添付資料	緊急経営対策支援資金融資(原油、原材料等高騰)要領等 資料11
8. 備考	審査部と業務部が共管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
2. タイトル	多重債務者の救済支援対策
3. 動機（経緯）	消費者ローン等の多重債務を抱え生計に支障をきたす地域住民からの相談に地域情報を活用し応えることができるよう取組みし、地域経済への貢献に努める。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多重債務者救済に向けた可能な取組みの対応と多重債務者救済支援融資商品（仮称おまとめローン）の検討を図る。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信用金庫業界において多重債務者救済に向けた商品の取扱い事例等の情報収集のため、他地区の取組み、業界の関連会社の取組み動向、大手消費者金融会社の提携商品に関して調査・検討した。</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当金庫としての対応の検討を行い、消費者ローン等の多重債務を抱えて生計に支障をきたす地域住民からの相談に対して、可能な範囲で支援できる態勢と商品策定に努める。 (20年度審査部事業計画に導入)</li> </ul>
7. 添付資料	なし
8. 備考	審査部と業務部が共管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
2. タイトル	・利用者満足度及びその特性と変化の把握が可能な取組み方策
3. 動機（経緯）	・利用者満足度を重視した経営を確立し、顧客ニーズを経営に反映させる施策を検討しサービスの提供等が可能となるよう、業務運営を適切に改善し、その内容を可能な限り公表する。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客満足度アンケート調査をホームページ、ディスクロージャー誌に掲載する。</li> <li>・顧客ニーズを反映したサービスの提供の取組み。</li> </ul>
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年度下期に実施した顧客満足度アンケート調査をホームページ、ディスクロージャー誌に掲載した。（19年7月）</li> <li>・平成19年度顧客満足度アンケートを実施（19年11月）、同アンケート結果をホームページに掲載した。（20年1月）</li> </ul>
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け付けた苦情や相談内容の集約及び検討の結果を受けて、調査の実施細目を決定し、アンケートを実施する。</li> <li>・アンケート内容および調査方法見直しについて検討する。</li> </ul>
7. 添付資料	お客様満足度アンケート結果について 資料12
8. 備考	業務部と総務部が共管する。

## 地域密着型金融の取組み状況（19年4月～20年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
2. タイトル	・共同センター等のシステム利用の促進によるインターネットバンキングの利用促進
3. 動機（経緯）	・情報化に対応するため共同センター等のシステムの活用を促進し、取引先のIT化の要望に応える。
4. 取組み内容	・当金庫の規模に適合したIT利用を図るため、共同センター等のシステム利用による法人個人向けインターネットバンキングを推進するとともに、インターネットバンキングを利用したマルチペイメントの利用促進を図る。
5. 成果（効果）	・法人個人向けインターネットバンキングの利用先の推進を行った。 (20年3月末現在498口座、19年度中166口座獲得)
6. 20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・当金庫の実情に沿ったIT化取組みの推進に努める。 ・法人個人向けインターネットバンキングの利用先の更なる推進を行い、取引先のIT化の要望に積極的に取組む。
7. 添付資料	なし
8. 備考	業務部が主管する。